



SDGs & カーボンニュートラルに参画しよう

環境負荷を抑え、資源が循環するまち

循環型・
低炭素社会

電気のちからで走る車

能美市は、地球温暖化をふせぐために「電気自動車 (EV)」を増やそうとしています。

電気自動車は、ガソリンではなく電気で動く車です。ガソリンの車にくらべ、

走っているときのCO₂ (二酸化炭素) の量は少ないとされています。

だから、地球の空気をきれいに保つことができるのです。でも、電気自動車は値段が高かったり、

充電できる場所が少なかったりして、まだまだ使っている人は多くありません。

そこで、お金の補助 (ほじょ) をしたり、充電できる場所を作ったりして、もっと広めようとしています。

電気自動車を使うことで貢献 (こうけん) しているSDGs (エスディージーズ) のゴール



① ゴール7/
エネルギーをみんなに、
そしてクリーンに

再生可能エネルギー (太陽光など) で車が
動けば、もっと地球にやさしくなります。



② ゴール11/
住み続けられるまちづくりを

まちの中の空気をきれいな状態で保ち、
環境にやさしく安全で住みやすいまちを
つくります。



③ ゴール13/ 気候変動に具体的な対策を

ガソリン車よりもCO₂を大きく減らせるので、地球
温暖化の対策になります。



カーボンニュートラルへの貢献

ガソリン車は、走るときにCO₂が出ます。たとえば、車が1km走ると、約240gのCO₂を出します。でも、電気自動車は、CO₂を約70%減らすことができますといわれています。

たとえば

1年で10,000km 車に乗るとします。

●ガソリン車: $240\text{g} \times 10,000\text{km} = 2,400,000\text{g}$ (2.4トン) のCO₂

●電気自動車: その70%オフ → 約0.7トンのCO₂で済む

つまり、1台で1.7トンものCO₂を減らすことができます!

1.7トンのCO₂は、電球を100個つけっぱなしにして約1年間
つづけたときと同じくらいの量です。

わたしたちにできること

電気自動車を増やそうとしているのは、未来の地球を守る大切な取り組みです。みんなが地球にやさしい暮らし方を選んでいくことが、カーボンニュートラルな社会をつくることにつながります。

市では、電気自動車を購入する方を補助金で支援しています。これから、自動車を購入されるときは、ぜひ電気自動車も考えてみてください。

能美市は購入を補助金で支援します

能美市では、CO₂などの温室効果ガスの排出量を減らし、みんなの生活環境をよくするため、電気自動車などを買うときに補助金を出しています。

●電気自動車、プラグインハイブリッド自動車

市内のお店を使った場合は10万円、
市外のお店を使った場合は5万円

●燃料電池自動車

市内のお店を使った場合は50万円、
市外のお店を使った場合は25万円

